



「わとくのサンルームから」

兵庫県立和田山特別支援学校

校長 野口 照正

←本校ブログページのQRコードです。

1 日教弘奨学金について



日教弘（正式名称は「公益財団法人日本教育公務員弘済会」）とは、子どもへの教育に関する支援や教員への福祉向上の支援を目的として、活動している公益財団法人です。

その教育振興事業の一環として、本校高等部生徒2名に給付型奨学金が贈呈されました。

保護者の皆さんと相談をして、「将来の自分への先行投資」として、この奨学金を活用してください！

2 技能検定

今年も夏休み期間中に県教育委員会が主催する「兵庫県特別支援学校技能検定」に、高等部9名の生徒たちがチャレンジして、見事に合格を果たしました。この認定書を、9月の全校集会で、全生徒の前で授与しました。事前の練習の成果が発揮できて、とても良かったです。これからの進路実現に、しっかりと活かしてください。小・中学部の児童や生徒たちも、高等部に進学したら積極的にチャレンジをしてくださいネ！

尚、この検定のパソコン部門が9月に実施され、のべ13名が挑みます。練習の成果を遺憾なく発揮して、合格の栄光を勝ち取ってください！



3 「わとく応援隊〈本校コミュニティスクール〉」の活動について

今回は、メンバーの皆さんからの発案で、小学部生徒への「読み聞かせ」を行っていました。

まさにスローガン「大人の部活動」の通りに、意欲的に取り組んでいただけました。小学部の児童たちにその熱意が良く伝わり、楽しいひと時を過ごせました。これをきっかけに、活動の輪がさらに広がりそうです。

詳細は、本校ブログをご覧ください（1 ページ左上のQRコードをご利用ください）。



4 9月雑感

2学期が始まり、児童・生徒たちの元気な声が、校舎に響いています。そして、学校の界隈でも彼岸花が彼方此方で咲いているのを、よく見かけます。地域によっては、これからお米の収穫が始まり、秋祭りのシーズンも到来しますね。今年はコロナによる行動制限がずいぶん緩和されましたので、にぎやかなお祭りが各地で観れそうです。

その一方で、県南部の学校ではコロナやインフルエンザが同時多発で流行しており、小・中・高を問わずたくさんの学校で、学級閉鎖などが出ています。おかげさまで、本校では、今のところ大事に至らず、学級閉鎖も出ていません。

これからも学校として細心の注意を払いながら、職員が一致団結して、今学期に計画しているたくさんの行事にしっかりと取り組んで参ります。

ご家庭におかれましても、お子さんの健康観察にご留意いただき、元気に学校生活が遅れますよう、ご指導ください。また、お子様に少しでも体調不良を見受けたならば、早めにお近くの医療機関を受診するなどご対応を、よろしくお願いいたします。

最後までお読みいただき、ありがとうございました。